

科目区分	専門教育科目	科目名	子どもの絵と製作 I		科目コード	22Y208	担当者	山中 慶子			
対象学生	幼児教育学科 1年生	学期区分	後期		単位数	1	担当形態	単独			
		授業形態	演習								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	保育士選択				
科目の主題						学修成果との関連 (大◎、中○、小△)					
幼児の豊かな感性や表現意欲を育むための適切な援助や指導ができる能力の涵養と保育内容の研究						1. 「 良心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	材料や用具、技法の扱い方を習熟し、自身の作品制作に活かすことができる					○	◎	○	○		
2.	幼児の体験との関連を考慮した情報機器及び教材の活用法を理解できる										
3.	幼稚園教育要領、保育所保育指針の基本・ねらい及び内容をふまえる視点をもって保育を計画し、省察することができる										
4.	他者の表現を認めながら、グループで協働し、作品を作ったり活動計画を練ったりすることができる					○	◎	○	○		
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
身近な材料や用具によるさまざまな造形表現活動とその指導方法について提示し、演習を行う。 保育現場での実践事例を紹介し、造形表現の目的や意義を説明する。 保育現場での実践を想定し、グループで教材研究を行い、発表・協議する。						提出物 (80%) 受講態度 (10%) 発表内容 (10%)					
課題等への対応						授業外学修時間					
レポート、作品は回収後、適宜助言を書き添え、後日、本人に返却する。						授業前後に1時間程度。特に授業前までに必要な道具・材料を揃え、教科書を熟読しておく。					
回数	授業計画					学習課題 (予習・復習)					
第1回	領域「表現」の復習、描画における幼児の発達段階と保育者の援助					領域「表現」ねらい及び内容、内容の取扱いについての予習・復習					
第2回	いろいろな材料の造形①					保育の造形教材に関する予習・復習					
第3回	いろいろな材料の造形②					保育の造形教材に関する予習・復習					
第4回	グループによる制作 (魅力的な壁面装飾) 1					グループ制作、造形教材に関する予習・復習					
第5回	グループによる制作 (魅力的な壁面装飾) 2					グループ制作、造形教材に関する予習・復習					
第6回	グループによる制作 (魅力的な壁面装飾) 3					グループ制作、造形教材に関する予習・復習					
第7回	保育を計画する (造形あそびの計画)					造形指導計画に関する予習・復習					
第8回	保育計画の実践と省察					造形指導計画に関する予習・復習					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	幼児造形の基礎 乳幼児の造形表現と造形教材 [著者]樋口一成 [出版社]萌文書林 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領				受講生へのメッセージ	授業の際には、汚れてもよい服装等を各自心がけるようにしてください。材料用具は、基本個人負担です。指定した準備物は必ず準備し、楽しく製作ができるようにしましょう。					
参考書等	『保育をひらく造形表現』榎英子、萌文書林										